

# 伝統継承・女性自立

## マトトン山麓の村アムグオで NTP と協働する伝統織振興と収入向上の事業

- \* 織の継承者を増やす：昨年のソーニャさん急逝を受けて、新規に2名を育成する
- \* 織の家の補修と電灯設置：2006年にHANDSが支援した活動拠点を補修・整備する
- \* ミシンの購入と縫製研修：ナバルタビ織縫製技術習得で、女性の収入源の多様化を図る
- \* 織の家運営の自主財源創出：敷地内の空き地を活用して、カボチャとアバカを栽培する



NTP 共同代表のスヌーリア (左) とノノバート

### <現地パートナー・NTP の課題>

事業開始2か月が経過しても、NTP事業担当の元奨学生スヌーリアから現況報告がないため、PFPのビビアンさんを通じて、ボールの農業指導者ボニファシオと連絡を取り、アムグオの状況を聞きました。ボニファシオは、アムグオにも広がるドールパイナップル農園の雇用者組合で働いた経験があり、地域住民との接触がありました。

私たちのナバルタビ織継承・振興の支援は、「織の家」建設や織の購入など、2006年頃から続けていますが、支援の受け皿としてのNTP設立は2012年でした。父親がアムグオの首長だったノノバートさんが、アムグオに残る先祖伝来の地で、ビラーンの学校を設立し、「織の家」もその敷地内にあります。一方で、ボニファシオが接触した住民はドールの小作が多いと聞きました。その中には、織の技術はあるが原材料を買う資金がないという女性も何人かいるという話です。

このような女性を事業対象にする予定でしたが、住民はNTP主導の事業への参加を躊躇しているようです。どちらかというと無口なスヌーリアの説明不足も一因かもしれませんが、NTPに対する従来のHANDS支援額が、過大に伝えられ、NTPは住民の反感を買っているとも聞きました。継続して支援をいただいている「NPO法人WE21 ジャパンみどり」の信頼に応えるために、また、地域内に不要な対立を生まないように、細心の注意を払って事業を進める予定です。

### COWHED 短信



セブ湖畔で「Tnalak Tau Sbu」ミーティングがありました。

COWHED のフェイスブックに、「Tnalak Tau Sbu」の写真報告を見つけました。マネージャーのレナリンさんに、集まりの主旨を聞きました。

ティナラク織はレイクセブ町のチボリ民族の伝統織であり、その知的財産権を守るための組織とのことです。フィリピンだけでなく海外にも知られている貴重なチボリのブランドを守る上でも、COWHED は中心的役割を担っています。

### 先住民族とムスリム青年 80 名が参加した民族文化継承セミナー

84号P7で、CMIPと同じノビシエートにある組織として紹介のPJIC事務局のセシールさんから、青年対象の伝統文化セミナー実施を聞いていたので、この度その報告をお願いしました。

民族文化に関わる政府機関NCCAと、民族文化センター/KALIMUDAN 共催の研修会は、1月25日から4日間開かれ、ムスリムとルマド(ビラーンなどアニミズム系先住民族の総称)の青年80名が参加しました。

民族別ではHANDS奨学生15名を含むビラーンが38人と最多で、SCMSI校の3名を含むチボリは5人でした。今も戦闘が続くマラウィ市のマラナオや、イスラム過激派と政府軍の衝突が単発的に続くバシラン島のタウスグなど、モロイスラム自治区ARMMのムスリムも含めて、合計12民族が一堂に会しました。

PJICは共催団体ではありませんが、上記のKALIMUDANはPJICと同じノビシエートに事務所があり、セシールさんは両団体に関わっているため、今回もセミナー助言者として、実地研修の一つ、ビラーンの村サムラングの伝統儀式見学を企画しました。見学先には、ムスリムとビラーンの村トゥヤンも選ばれました。私たちがバニグ編自主財源事業を実施した地区です。

参加者の中には、都市部の学校に通い、村に戻らないケースも多いため、セミナーは自分たちの伝統文化の価値に気付く機会として貴重です。セシールさんは、PJICが取り組む先住民族の地における大規模開発に抗するエネルギーになると期待しています。

POWERPOINT PRESENTATION OF THE RESOURCE PERSONS  
3. MR GEORGE QUIMBOY

DIFFERENT USE OF TUBAW

DINULAWAN

DISUMIMBA

PASANDALAN

INIRANUN

BINIRUAR

MAGUINDANAON

KUTAWATO

↑ セミナーで使用された民族衣装トゥバウの民族別かぶり方イラスト。

ティナラク織ジャケットとトゥバウ姿のチボリ男性 (会員提供の写真から) →

